

5 - 1 東海地域とその周辺地域の地震活動（1998年5月～1998年10月） Seismic activity in around the Tokai area (May, 1998-October, 1998)

気象庁地震予知情報課
Earthquake Prediction Information Division
Japan Meteorological Agency

第1図は1998年5月～1998年10月の東海地域とその周辺地域における月別震央分布である。また、第2図には主な地震の発震機構解（下半球等積投影）を示す。今期間、東海地域でM3クラスの地震があまり発生しなかった。4月20日から始まった伊豆半島東方沖の活動は、5月3日の最大M5.7の地震を含み、消長を繰り返しながら1ヶ月ほど続いた（別項「伊豆半島周辺の地震活動」を参照）。房総半島東方沖から東京湾北部周辺（別項「関東・中部地方の地震活動」参照）或いは、三重・岐阜県境付近や奈良・三重県表付近でM4～M5クラスの地震が発生している。また、新島・神津島からその南西沖の銭州海嶺付近で散発的に地震が発生している。長野・岐阜県境では8月7日から群発地震活動が始まり、8月12日にM4.7、16日にM5.4の地震が発生している（別項「長野・岐阜・富山県境の地震活動」参照）。

各月の活動状況は次の通り。

5月：3日に伊豆半島東方沖で北西-南東に引張軸のある横ずれ断層型のM5.7の地震が発生した。これが4月20日から始まった群発地震活動中の最大地震となった。7日と8日に駿河湾西岸で、東西方向に引張軸を持つ横ずれ型のM3クラスの地震がフィリピン海スラブ内で発生した。16日に房総半島の南端付近の太平洋プレートの上端付近で東北東-西南西に引張軸のある横ずれ断層型のM4.8の地震が発生した。

6月：3日に山梨県南西部の静岡県境付近で南北方向に圧縮軸を持つ逆断層型のM3クラスの地震を含むややまとまった地震活動があった。14日に房総半島東方沖の太平洋プレート内で東西方向に引張軸のある正断層型のM5.6の地震が発生した。16日と18日に新島・神津島の南西沖の銭州海嶺付近でM3.7とM3.6の地震が発生し、新島西方沖で25日のM4.2の地震を含むややまとまった活動があった。20日に奈良県・岐阜県境でM3.5の浅い地震が発生した。23日と24日には岐阜・奈良県境で東南東-西北西に引張軸を持つ正断層型のM4.2とM4.0の地震が発生し、7月15日にM3.5、8月1日にM3.8、9月7日にM3.8の余震が発生している。24日に茨城県南部の太平洋プレート上端付近で東西方向に圧縮軸を持つM4.6の地震が発生した。

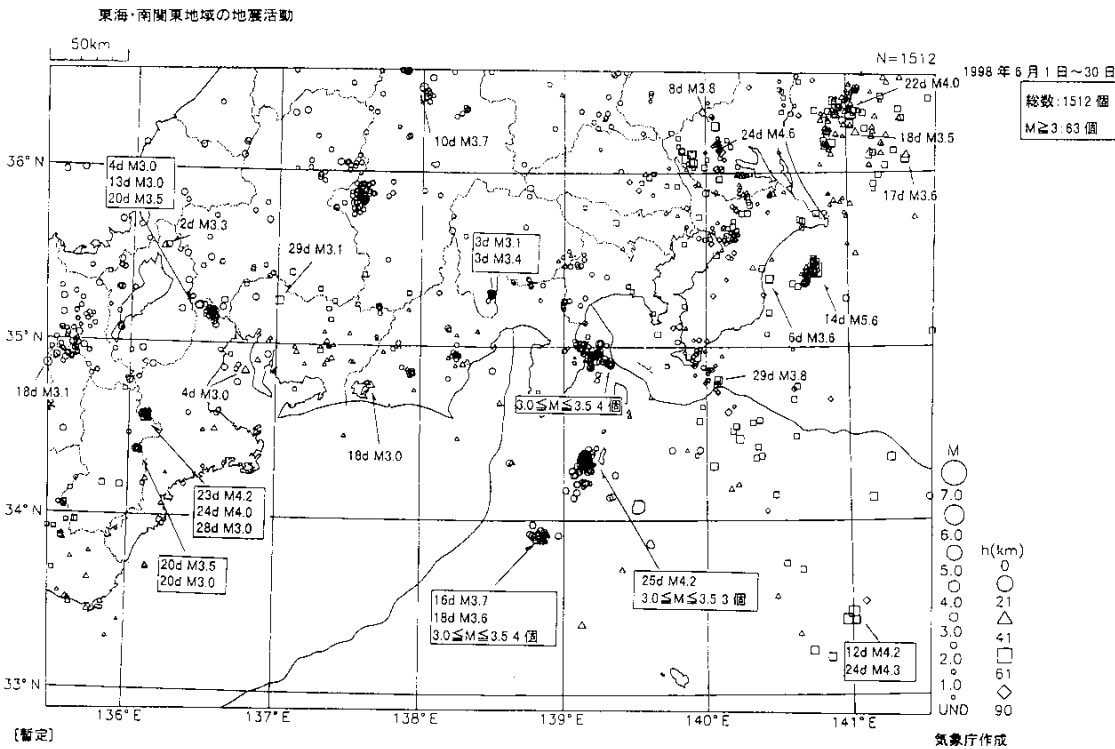
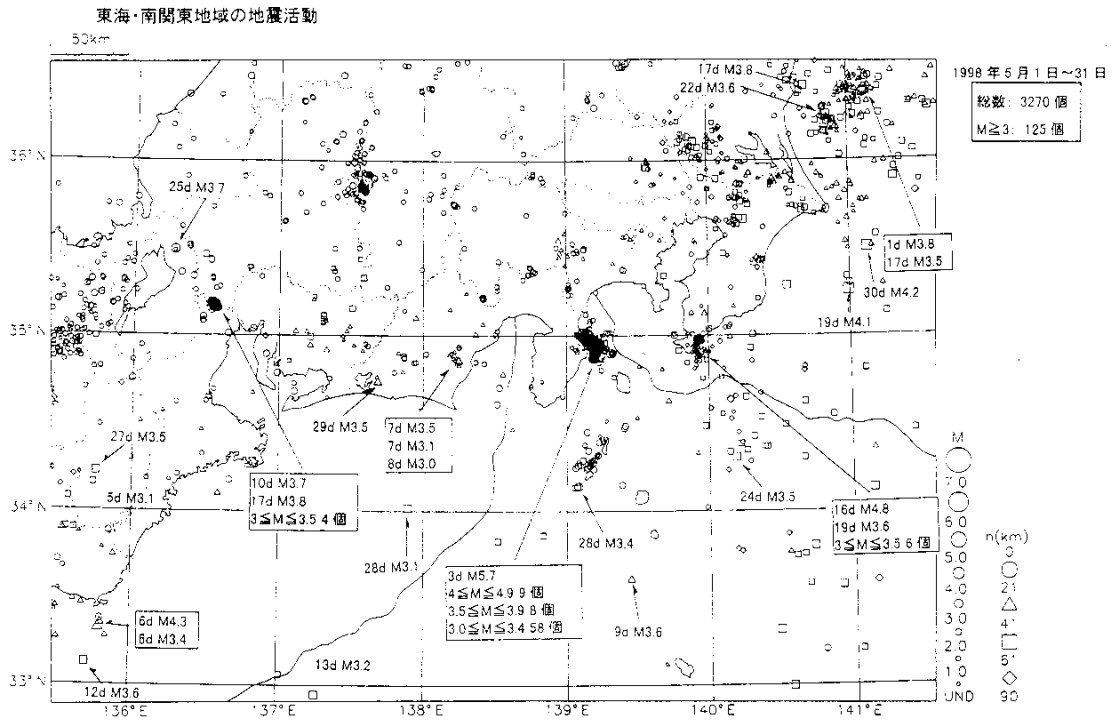
7月：11日に愛知・静岡・長野県境付近の地殻内で東西方向に圧縮軸を持つ横ずれ断層型のM3.2の地震が発生した。15日に茨城県南部のフィリピン海スラブ内で北西-南東方向に圧縮軸を持つ逆断層型のM4.4の地震が発生した。19日には銚子付近で逆断層型の地震が発生している。新島・神津島周辺でM3クラスの地震が散発している。

8月：2日に静岡県東部の山梨県境付近で北西-南東方向に圧縮軸を持つ逆断層型のM3.0の地震が発生した。27日のM3.4の伊豆半島東方沖の発震機構解はほぼ東西方向に圧縮軸を持ち、この付近で発生している地震のメカニズムとやや異なるものであった。また、伊豆半島の西岸付近でM2以

下のまとまった活動があった。24日と29日にM3.6の地震が発生するなど神津島でまとまった地震活動があった。2日には新島と石廊崎を結んだ領域でまとまった地震があった。20日に発生した静岡県中部の地震は東西方向に引張軸を持つ横ずれ型のフィリピン海スラブ内の地震であった。29日に東京湾の北部沿岸でM5.1の地震が発生している。

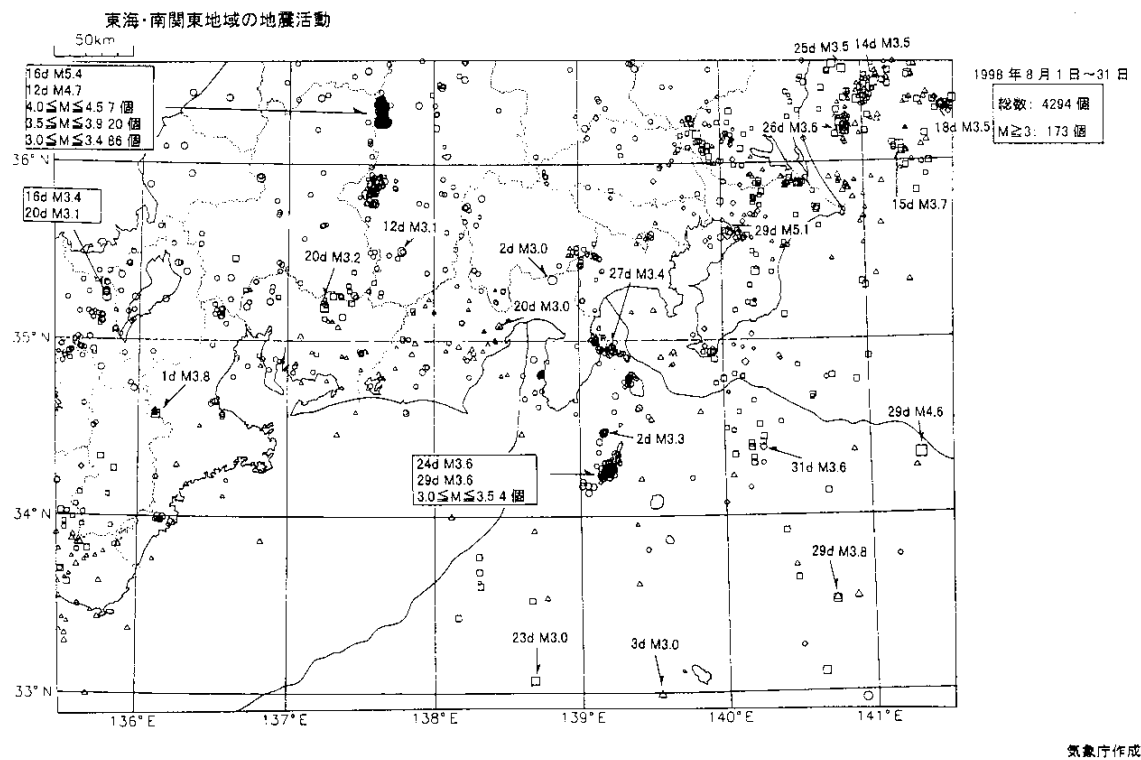
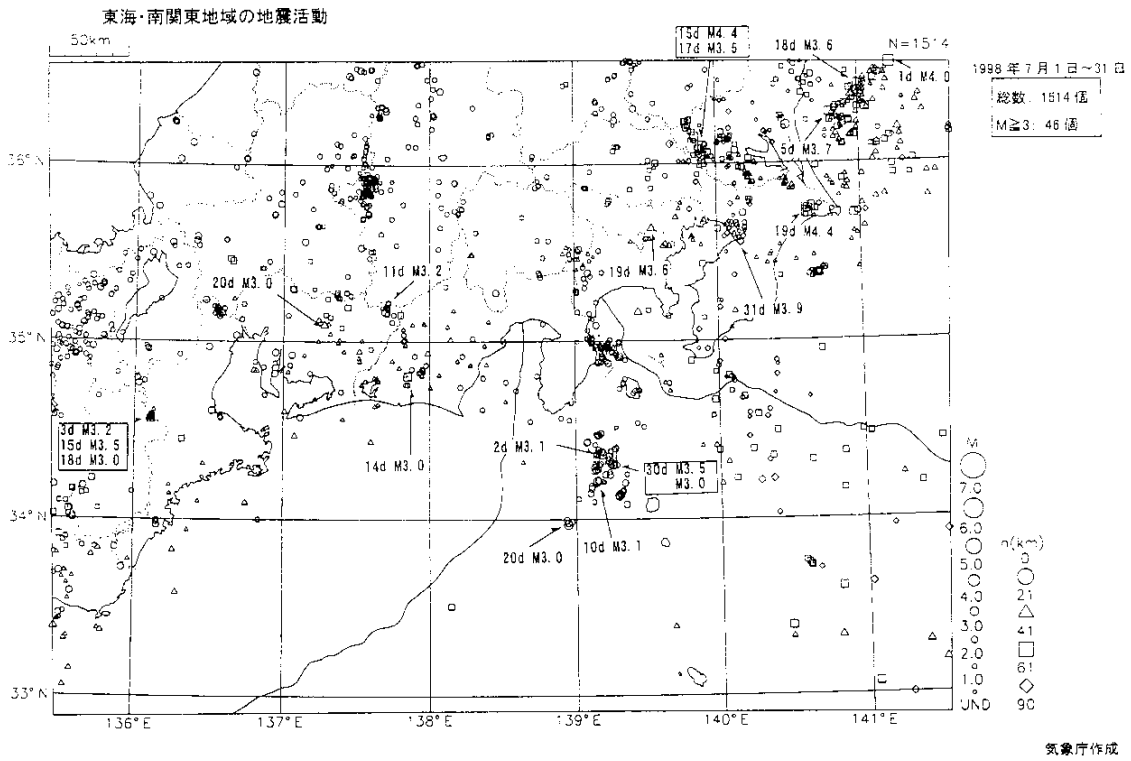
9月：新島・神津島周辺でM3クラスの地震が散発している。また、八丈島の北西沖でM3クラスの地震が発生している。25日に山梨県東部の地震活動域で東西方向に圧縮軸を持つ逆断層型のM3.3の地震が発生した。

10月：5日に静岡県中部のフィリピン海スラブ内で東西方向に引張軸のある正断層型のM3.4の地震が発生した。14日には三河湾沿岸付近のフィリピン海スラブ内で北東 - 南西方向に引張軸を持つ横ずれ型の地震が発生しているが、その近傍で9月15日には北東 - 南西方向に引張軸を持つ正断層型の地震が発生している。長野・岐阜・富山県境の地震活動が続いているものの、全体的に落ち着いた状態である。



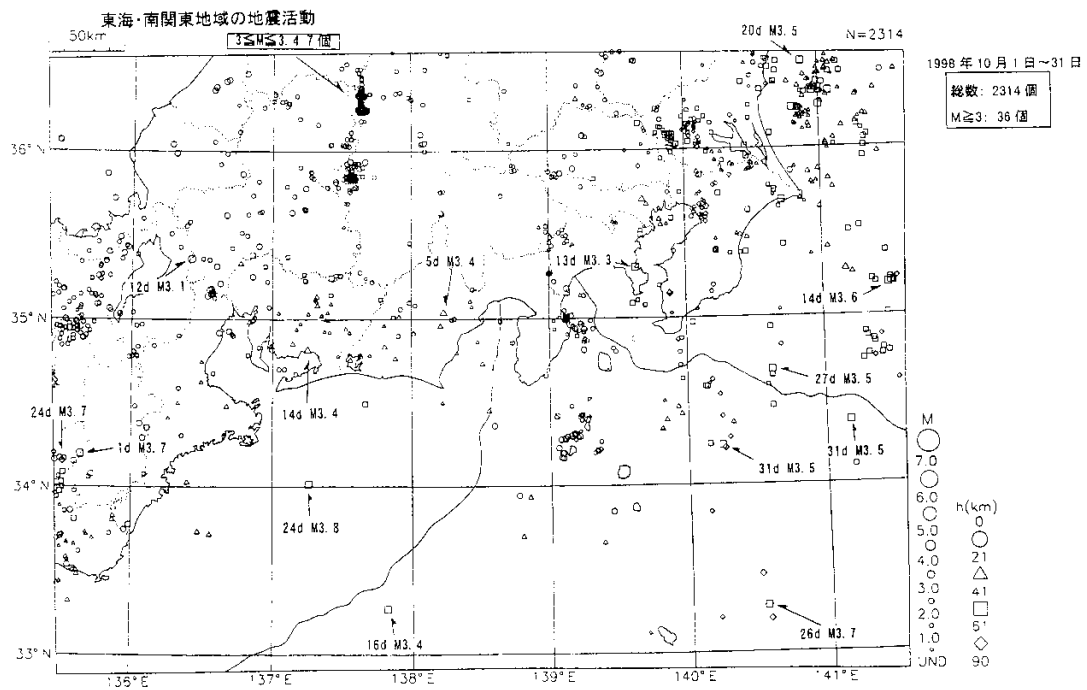
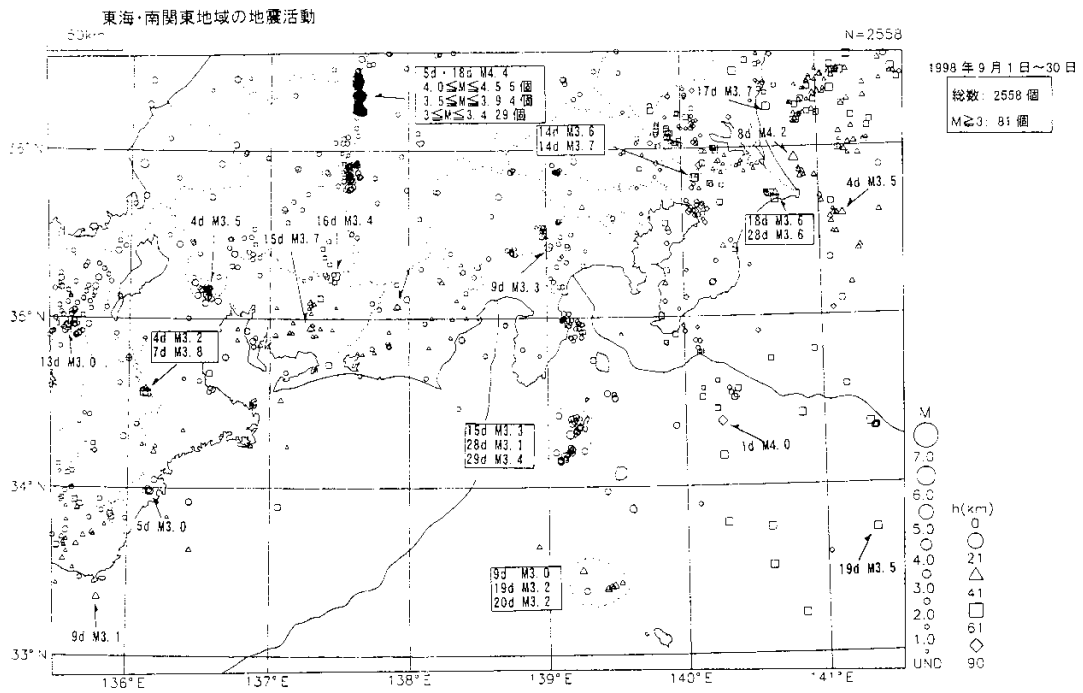
第1図 東海・南関東地域に発生した地震の月別震央分布 (1998年5月~1998年10月)

Fig.1 Monthly earthquake epicenters in the Tokai and Southern Kanto Districts (May, 1998-October, 1998).



第1図 つづき。

Fig.1 (continued)

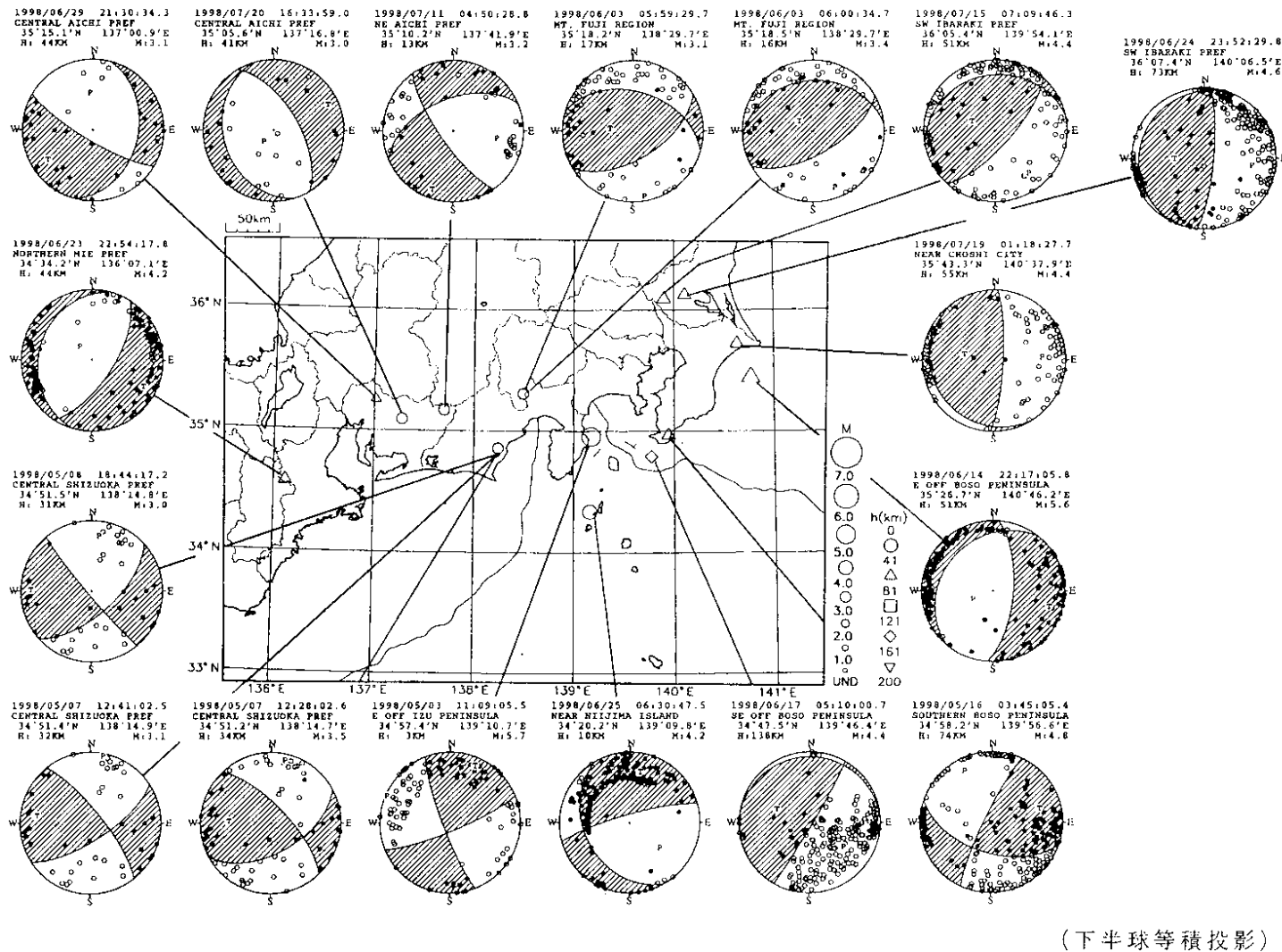


第1図 つづき。

Fig.1 (continued)

発震機構解 [暫定]

(1998. 5. 01~1998. 7. 31)

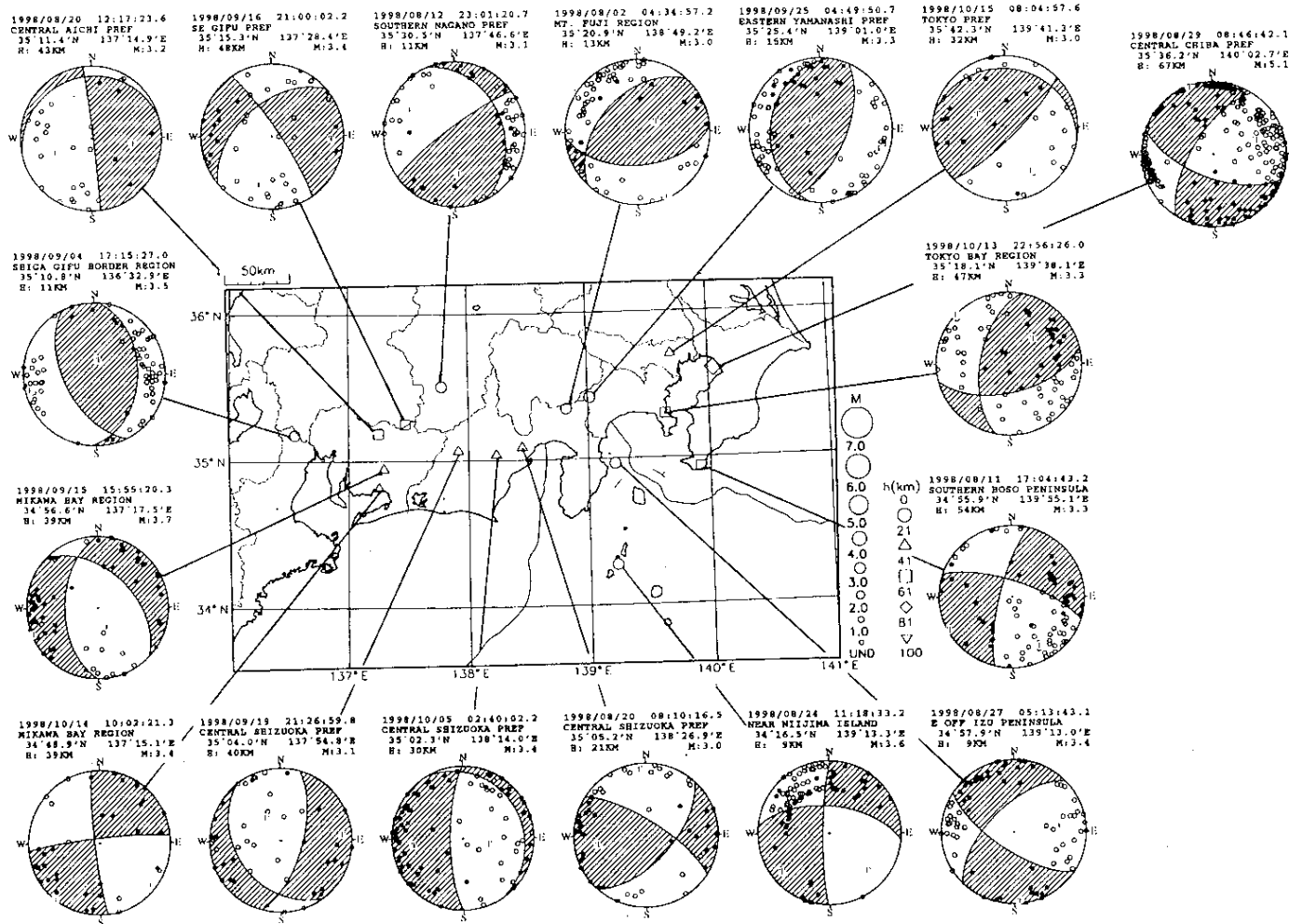


第2図 東海・南関東地域に発生した主な地震の発震機構解 (1998年5月~1998年10月)

Fig.2 Focal mechanism solutions of main earthquakes in the Tokai and Southern Kanto Districts (May, 1998-October, 1998).

発震機構解 [暫定]

(1998. 8. 01 ~ 1998. 10. 31)



(下半球等積投影)

第2図 つづき
Fig.2 (continued)